



半田っ子

たつの市立半田小学校

〒671-1611

たつの市揖保川町新在家 166 番地 2

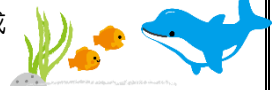
TEL 0791-72-2281/fax 0791-72-2282

編集・発行 校長 村瀬 茂

半田小 HP



ふるさと半田を愛し、未来に向かって、学び、考え、行動するたくましい児童の育成
～ 在りたい未来を創造し、在りたい自分を目指す半田っ子 ～



早寝早起き 朝ごはん 本を読んで 外遊び

みんな仲良く 元気いっぱい夏の休み！

今日で1学期は終了です。保護者の皆さま・地域の皆さまにおかれましては、今学期も本校の教育活動に、ご理解とご協力、ご支援をいただきまして誠にありがとうございました。明日からは、いよいよ夏休みが始まります。今日は、各担任から渡された「あゆみ」を見ながら、ご家庭でも学校生活について振り返ってみてください。「在りたい自分におかって一歩でも半歩でも進むことができたかな。」「『わかったこと、できたこと、がんばったこと、よかったこと』はあったかな。」「次はこんなことを目標にしてみようかな」などと振り返りも含めて、次のめあてについて、話してみてください。「〇〇に挑戦してみよう」とか「これを毎日続けよう。」や「〇〇 はかせ になっよう。」と一つでもいいので、計画を立てて取り組んでみましょう。長い休みでないといけないことや、自分の好きなこと、興味のあることに取り組むよい機会です。ぜひ、家の人と話し合いをして、計画を練ってチャレンジしてみてください。

さて、夏の風物詩の一つでもある風鈴ですが、中国から日本に伝わり、当時はお守りや魔除けとして使われていました。それが、平安時代に貴族が軒下に吊るしたことで「風鈴」と呼ばれるようになりました。風鈴の音色は、様々で美しく、聞く人の気分で聞こえ方が変わるのも不思議です。学校生活においても似たようなことがあるように思います。人との関わりの中で、美しく響き合ったり、不協和音を生じたりもします。児童も教職員も各ご家庭の皆さまも、一人一人が個性ある大切な存在です。互いを尊重し、心地よい響きを奏でられるように、協力し合う存在でありたいものです。

これから益々暑くなります。規則正しい生活を心がけて、健康に過ごしてほしいと思います。今後も保護者の皆さま、地域の皆さまの励ましとご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

たつの市民体育大会（陸上競技の部）

表彰伝達

6 年女子 100m

6 年女子 800m

5 年男子 1500m

5 年女子 4×100m

さん

さん

さん



定期口腔健診 優良児童

6 年

さん

さん

※今年度より、学校教育下における表彰について掲載しています。



半田小の代表として活躍しました！





夏休みを安全に過ごせるように、「自分の命は自分で守る」

夏休みに向けて気になるのが「交通」「海・川」「ネット」の安全のことです。交通ルールを守り、その都度、安全確認をしましょう。揖保川が近くに流れていますが、水難事故に合わないよう、よく考えて行動しましょう。夏休み中は、ネット環境に触れる機会も多くなります。家庭でルールを決めて、子どもたちが何をどのように使っているのか、ご確認をお願いします。

安全



日	曜	行事予定	※ ノーゲーム・ノースマホデー (毎月 25 日)
7/22	水	夏季休業日 ~8/31(月)まで	ゆめクラブ
23日	木	ゆめクラブ	
24日	金		【定時退勤日】
26日	日	たつの市水泳大会	
31日	金		【定時退勤日】
8/7	金		【定時退勤日】
10日	月	学校施設閉鎖 ~14日(金)	
11日	火	山の日	
17日	月	安全の日	
21日	金		【定時退勤日】
24日	月	夏休み課題提出 (8:30~16:00 保護者が提出 多目的室)	
25日	火	夏休み課題提出 (8:30~16:00 保護者が提出 多目的室)	
28日	金		【定時退勤日】
30日	日	人権文化をすすめる市民運動 (赤とんぼホール)	

【9月当初の予定】

9月1日(火) 始業式

9月2日(水) 地区児童会・地区別下校

9月3日(木) 給食開始・委員会活動

・避難訓練

9月7日(月) 代表委員会

9月11日(金) 4年：海に学ぶ体験学習

9月14日(月)~18日(金) 5年：自然学校

9月24日(木) クラブ活動

PTA本部役員会・PTA委員会

9月28日(月) 5年：皮革工場見学・SC 来校

4年：防災講座



どうせいいぞく 同声異俗

人間は、「人・本・旅(体験)」によって学び、成長する

これは、出口治明さんの本を読んで、解釈した言葉です。内容と言いますと、人に会い語らうことで幅を広げ、読書で歴史と経験の知を拡張し、旅によって本物を見て刺激を受けるとしています。しかし、私たちの人生は、人によって幅、面積、深さが違います。だからこそ、「何人の良縁に出逢い、何冊の良書にめぐり逢い、刺激を受ける場所に出向く」ことしかないのです。



さあ、これから始まる長い夏休み、たくさんの人とのコミュニケーションを楽しみ、読書を進んで好み、そして、学校では得られない経験をしてみてはどうでしょうか。

子どもたちにとって、チャレンジの夏休みにしてみましょう！！

(「人生を面白くする 本物の教養」著者：出口治明 出版社：幻冬舎 参考)